

安脚場、瀬相エリアで、 ドローンによる遺跡のレーザ計測を行います

加計呂麻島 瀬相、安脚場の2カ所（下図参照）において、ドローン（産業用無人ヘリコプター）によるレーザ計測を行います。航空法等の法規を遵守して飛行を行います。ドローンは低空（対地高度150m未満）で飛行するため、**飛行音が発生（バイクのような音）**します。

※一回の飛行時間は数十分程度の予定です。
ご迷惑をお掛け致しますが、ご理解、ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。



実施日程

令和7年2月下旬 - 3月上旬 ※天候等により決定

9時頃から16時頃まで（気象条件により中止の場合あり）

目的

ドローンによる近代遺跡のレーザ計測

依頼主

瀬戸内町教育委員会（埋蔵文化財センター）

飛行箇所

※住居上空は避け、森林上空を飛行します。
※レーザ光（CLASS1：国際安全基準IEC60825-1）は人体、動植物には無害です。



問合せ

・瀬戸内町教育委員会
埋蔵文化財センター
調査担当 梶 (カ)I
TEL : 0997-76-3004

・ヤマハ発動機株式会社
森林計測部 計測サービスG
担当者 横山 (ヨコヤマ)
TEL : 0538-32-9646